≪エネルギーフォーラム企画・デンマーク大使館協力≫ 東京理科大学大学院 経営学研究科 教授 • 橘川武郎 氏 同行 -システム動向視察団 』のご案内 『欧州次世代エネルキ

~第4世代地域熱供給、 -ン利用 など業界の未来を探る~

期間:2019年9月8日(日)~9月15日(日)<8日間>

訪問都市 / オーストリア:ウィーン、デンマーク:コペンハーゲン・オールボー

第5次エネルギー基本計画の中で、再エネの電源構成比率を2030年には22~24%という目標が掲げられました。また、その低コスト化や電力系統に流す時に発生する「系統制約」の克服などの課題解決も求められております。また、デジタル技術などを活用した次世代エネルギーシステムの構築を目指した展開が業界内で急ピッチに進められております。さらには、Society 5.0を目指す中でスマートシティ構築についても関係省庁での議論も活発化しております。そうした中、欧州における先進的な取り組みが行われているデンマーク及びオーストリアの動向調査を主目的とした視察団を企画致しました。今回は特に、経済産業省・総合資源エネルギー調査会基本問題委員会委員であり、エネルギー政策分野の第一人者である、東京理科大学・橋川武郎教授にご同行いただき、視察中の解説をはただきます。第475条約012年におけませてませる。 いただきます。奮ってご参加いただければ幸いです。

◇視察テーマ

- ●デンマークにおける第4世代地域熱供給の動向 ●オーストリアにおける先進のスマートシティ構築事情 ●電力と温熱の相互融通システムの動向 ●オーストリアにおけるVPPビジネスの動向
- ●再生可能エネルギーを活用した地産地消の動向 ●ブロックチェーンを活用したエネルギービジネスの動向



団長: 東京理科大学大学院 経営学研究科 教授 橘川武郎 氏 (経済産業省 総合資源エネルギー調査会基本問題委員会委員)

1975年 東京大学経済学科卒業。1977年 同経営学科卒業。1983年 東京大学大学院経済学研究科博士課程単位取得。1983年 青山学院大学専任講師。1987年 青山学院大学経営学部助教授。1987年~1988年 ハーバード大学ビジネススクール客員研究員。1993年10月 東京大学社会科学研究所助教授。1996年 東京大学社会科学研究所教授。博士(経済学)(東京大学)。 2007年 - 橋大学大学院商学研究科教授。2015年より東京理科大学大学院経営学研究科教授。専門は日本経営史、エネルギー産業論。経済産業省、資源エネルギー庁関係の審議会の委員等を歴任。著書に、『日本電力業発展のダイナミズム』(名古屋大学出 版会)、『松永安左工門』(ミネルヴァ書房)、『電力改革』(講談社)など多数あり。

日次	月日(曜)	発着地/滞在地	現地時間	交通機関	内容				
1	9月8日	東京(成田)発	午後	航空機	空路、直行便または欧州内主要都市にて乗り継ぎ、ウィーンへ				
	(日)	ウィーン着	夕刻	専用バス	着後、ホテルへ				
					【ウィーン 泊】				
2		ウィーン周辺		専用バス	70/C5 (1 7 7 7 1 7 30/3L				
	(月)				■Aspern(アスペルン)地区				
					アスペルン・プロジェクトでは太陽光などの自家発電と蓄電池を利用して地産地消を進めており、エネルギー事業者の Wien Energie、通信事業者のWiener Netze、Siemems、オーストリア技術研究所と共同で、ASCR(Aspern Smart				
					City Research)という研究会社を設立。ウィーン市が進めるマイクログリッド型エネルギーシステム構築プロジェクト				
					ट इं.				
					~エネルギー業界のブロックチェーン取引・サービスの動向~				
					■Wien Energie, Grid Singularity など予定				
					オーストリアはエネルギー業界としてのブロックチェーンへの取り組みに熱心な国であり、ユーティリティ企業やスタート アップ企業での取り組みが活発になっております。				
					アック正来での取り組みが治光になっておりより。				
					【ウィーン 泊】				
3		ウィーン周辺		専用バス	~VPPビジネスへの取り組み動向~				
	(火)				■cyberGRID社 など予定				
					VPPソリューションの開発のスペシャリストとして2010年に設立。ストレージ容量と大量の断続的なエネルギーを備え				
					た分散型グリッド用のITプラットフォームを提供。既存の発電資源の有効利用、貯蔵、そして再生可能エネルギー資源の統合を促進します。				
		ウィーン発	夕刻	航空機	空路、コペンハーゲンへ				
		コペンハーゲン着	夕刻		着後、ホテルへ				
				3,4	【コペンハーゲン泊】				
4	9月11日	コペンハーゲン周辺		専用バス	(コペンハーゲン周辺視察とセミナー)				
	(水)				■State of Green・・デンマークの再生可能エネルギー全般の紹介				
					■DBDH(デンマーク熱供給協会)・・地域熱供給全般の紹介				
					■大規模地域熱供給システム(第4世代地域熱供給導入済の施設など) 及びその熱導管敷設の現地調査予定				
		コペンハーゲン発	夕刻	航空機	及りての熱等自然なの境理調査では 空路、デンマーク北部中核都市・オールボーへ				
		オールボー着	夕刻		主応、プラマーブ和中国を関する。 がんこく 着後、ホテルへ				
		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	7 73	3/3/ :/(【オールボー泊】				
5	9月12日	オールボー		専用バス	(オールボー周辺視察とセミナー)				
	(木)				■House of Energyでのセミナー				
					(熱供給事業者、研究者、熱供給関連企業の産業クラスター)				
					■太陽熱収集、蓄熱槽				
					■熱利用を含めたエネルギー・マネジメント・システム、断熱パイプ、				
					スマート熱メーターなどの周辺技術				
6	9月13日	オールボー		専用バス	専用バスにて、陸路フレゼリシアを経由して、コペンハーゲンへ				
	(金)	.3 /0 /11		0/0/1/	■オールボー周辺の熱供給関係施設(木質ペレット・ワラを利用したボイラー など)				
	\ <u></u> /	\downarrow			The state of the s				
		フレゼリシア			■Energinet DK (電力と温熱の相互融通システム)				
					コペンハーゲンに本社がある送電会社。フレゼリシアにある電力と温熱の相互融通システムを運営しているオペレーショ				
		↓			ン・ルームを視察予定。				
		コペンハーゲン			『 コペンパン - ピンジ47				
7	98110	コペンハーゲン発	午後	航空機	コペンハーゲン泊] 空路、直行便または欧州内主要都市にて乗り継ぎ、帰国の途へ				
'	(十)	コペンハーテン共	干收	別1工1成	全版、自1度なたは欧州内土安部中にて来り続き、帝国の返へ 「機中泊」				
8	9月15日				[X+7-1]				
	(日)	東京(成田)着	午前		着後、解散				

※上記日程は、交通機関及び訪問先の都合により変更となることもございます。

【協 カ】:デンマーク大使館 【視察企画】 エネルギーフォーラム

【旅行取扱】:株式会社コラボレート研究所(東京都知事登録旅行業第3-5145号)

某集要項

旅行名:欧州次世代エネルギーシステム動向視察団

■旅行期間:2019年9月8日(日)~9月15日(日)<8日間>

■旅行代金(お一人様あたり)

¥985,000

※航空座席:エコノミークラス

宿泊:お1人様一部屋利用を基本とします。

※別途、空港使用料、TAX、航空保険料、燃油特別付加運賃(総額:

約 41,000円) がかかります。

■添 乗 員:同行

■お 食 事:朝食6回・昼食5回・夕食5回

■最少催行人員:10名様 募集人数:20名様

※人数に達しない場合は当視察団催行を中止する場合がございます。

■ご 旅 程:日程表をご参照ください。

■利用航空会社:オーストリア航空、スカンジナビア航空 など予定

●利用予定ホテル

ウィーン: ルネッサンスホテル、コペンハーゲン(1泊目)) : アイランドホテル、オールボー: スカンディック・オールボー・シティ、コペンハーゲン(2泊目): スカンディックホテル 又は 同等クラス

お申し込み方法

別紙の参加申込書に必要事項をご記入の上、㈱コラボレート研究所までメール(info@c-ken.jp)、FAX(03-5847-8971)または郵送にてお送り下さい。併せましてお申し込み金50,000円を下記銀行口座にお振込みください。尚残金は出発7日前までに同口座にお振り込み下さい。

■お振込み銀行□座のご案内

三菱東京UFJ銀行 浅草橋支店 普通 0893026 口座名:カ) コラボレートケンキュウジョ

■ツアーお申し込み締め切り 2019年7月20日(金) (但し満員になり次第締め切ります)

旅行条件

★この旅行は株式会社 エネルギーフォーラムの視察企画により株式会社コラボレート研究所が旅行実施するものです。この募集要項に記載のない 事項は、株式会社サンワールドツアーズの旅行業約款によります。詳しい旅行条件を記載した書面をお渡し致しますので、事前にご確認下さい。

★お申し込み方法と契約の成立時期:当社所定の申込書に申込金を添えてお申し込みください。申込金は旅行代金のお支払いの際差し引かせていただきます。電話、郵便、ファクシミリでお申込みの場合、当社が予約の承諾の旨を通知した日の翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金の支払いをしていただきます。旅行契約は、当社が予約の承諾をし申込書と申込金を受領したときに成立します。

★旅行代金のお支払い: 旅行代金は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目にあたる日より前にお支払い下さい。また、お申込みが間際の場合は当社が指定する期日までにお支払い下さい。

★取消料:旅行契約成立後、お客様の都合で解除されるときは、次の金額を取消料として申し受けます。

契約解除の日	取消し料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降3日目にあたる日まで	旅行代金の 20%
旅行開始日の前々日~前日	旅行代金の 30%
旅行開始日当日	旅行代金の 50%
旅行開始後又は無連絡不参加	旅行代金の 100%

★旅行代金に含まれるのは次のとおりです。

※旅行日程に明示した航空、船舶、鉄道等運送機関の運賃。※旅行日程に含まれる送迎バス等の料金。※現地視察先アポイントアレンジ料。※視察時の通訳費用。※朝食6回、昼食5回、夕食5回。※旅行日程に明示した視察の料金(バス料金、ガイド料金、入場料)。※旅行日程に明示した宿泊の料金及び税・サービス料金(お1人様一部屋利用の宿泊を基準とします)。※手荷物の運搬料金。*これらの費用はお客様のご都合により、一部利用されなくても原則として払戻しは致しません。

★旅行代金に含まれないもの:前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示します。

※超過手荷物料金。※クリーニング代、電話/インターネット利用料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付け、その他の追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金。※オプショナルツアー料金。※公共交通機関をご利用の際の料金は含まれておりません。※日本国内におけるご自宅から発着空港等集合・解散地点までの交通費・宿泊費。※空港使用料、各国TAX、航空保険料、燃油特別付加運賃(総額:約41,000円)※ビジネスクラス追加料金(空き状況によりご対応致します)。

★旅行条件・旅行代金の基準:この旅行条件は2019年5月7日を基準としています。

★その他:旅行代金はお一人様分を表示しています。

【企画内容に関するお問い合わせ先】

株式会社エネルギーフォーラム

〒104-0061 東京都中央区銀座5-13-3 Tel: 03-5565-3500 / Fax: 03-3545-5715

担当:井関

E-Mail: iseki@energy-forum.co.jp

【旅行企画・実施】

株式会社サンワールドツアーズ

<観光庁長官登録旅行業 第977号/JATAボンド保証会員> 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-49-7 総合旅行業務取扱管理者 山内 信

【お問合せ・申し込み先・受託販売】

株式会社コラボレート研究所

東京都知事登録旅行業第3-5145号

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-8-4東商共同ビル7階

Tel: 03-5847-8970 Fax: 03-5847-8971 E-Mail: info@c-ken.jp

担当:村田 寅男/安藤沙也香

株式会社コラボレート研究所 行

Fax:03-5847-8971 又は info@c-ken.jp

参加申込書

2019年 月 \Box <渡航手続用データ>

旅行名:欧州次世代エネルギーシステム動向視察団

出発日:2019年年9月8日(日)
〈個人情報の取り扱いについて〉
弊社では、ツアーお申込みの際に提出された申込書・旅券コピーに記載された個人情報について、今回のご旅行に必要な事項以外の利用は一切致しません。お預かりした個人情報は適切に保管すると共に、個人情報に関するお客様の権利を尊重いたします。弊社が保有するお客様ご本人の個人データの開示、その内容の訂正、追加、削除をご希望の方は弊社担当者までお申し付け下さい。

(※注)パスポートに記載の名前をローマ字でご記入下さい。										
		姓/Surname	名/Given name							
	NAME ローマ字	:		生年月日(西暦)						
氏 名				性別 (男・女)	□男	□女				
	漢字			お煙草(ホテルは基本的に禁煙です)	口吸う	□吸わない				
	郵便番号 〒			電話番号						
現住所	(フリガナ)			-						
	住所									
留守宅	住所*現住所と違う場合の みご記入願います.									
連絡先	氏名			電話番号						
	和文会社名									
	和文部署名									
	和文役職名									
勤務先	英文会社名									
	英文部著名									
(英文名は 特に視察で	英文役職名									
参加の方は 正確にご記	郵便番号 〒			業種						
入願いま す)	(フリガナ)									
	住所									
	電話番号			FAX番号	 					
	E - mail									
	緊急連絡担当者			緊急時電話番号						
旅券	旅券番号			発行年月日						
כלאומ	(パスポートをお持ちでない方は申請予定日: 月 日)									
	※パスポートの写真が掲載してありますページをコピーし、FAXまたはPDF等でお送り願います。									
旅行代金一	括支払い希望			を入金できませんが、申込書の提出の 旅行代金の一括払いを →	口希望する	口希望しない				
旅行傷害保	険手配	□希望する □	希望しない							
ビジネスク ※追加料金 応致します)	ラス希望 (空き状況によりご対	□希望する □	希望しない							
連絡事項:(成田前後泊/国内移動手配のご依頼、マイレージ番号のご連絡など)										

☆ご記入後株式会社コラボレート研究所までE-mail(info@c-ken.jp) もしくはFAX(03-5847-8971)にてお送り下さい。

株式会社コラボレート研究所

ツーリスト事業部

Tel: 03-5847-8970 Fax: 03-5847-8971

担当:村田 寅男/安藤沙也香